

大学・高専機能強化支援事業
(学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)【支援1】
事業概要

令和5年7月時点

1. 基本情報

選定年度	令和5年度	学校コード	F123310106577
大学名	椋山女学園大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	愛知県
大学全体の総収容定員数	5,474 名 ※令和5年5月1日時点		
学部学科 組織構成	生活科学部（管理栄養学科、生活環境デザイン学科）、国際コミュニケーション学部（国際言語コミュニケーション学科、表現文化学科）、人間関係学部（人間関係学科、心理学科）、文化情報学部（文化情報学科、メディア情報学科）、現代マネジメント学部（現代マネジメント学科）、教育学部（子ども発達学科）、看護学部（看護学科）		

2. 事業概要

本学では、入学定員102名（3年次編入学定員2名を含む）、収容定員404名からなる情報社会学部情報デザイン学科を令和6年度に開設予定である。同学科では、情報の技術と設計に関する専門性を併せ持ち、種々の課題解決に必要な情報をデザインできる人材を養成し、社会に価値を届ける情報デザイン、最先端のデータサイエンスやAI、図書館や博物館を中心としたデジタルアーカイブの推進に関わる専門的な知識と技術を修得するため、「データサイエンス」「コミュニケーションデザイン」「情報・アーカイブ」の3つの領域を設けている。その中で、実践的なテーマ設定を重視し、他者と協働しながら主体的に課題の発見と解決を行うプロジェクト型の学びを含めた多様な演習科目を配置するなど学生各自の興味・関心、卒業後の進路希望に応じて、特定の学びの領域を重点的に選択できることを特色とし、実践的形式の授業を中心に体系的なカリキュラムを編成している。また、情報系企業の実務経験のある教員を配置し、実践力のある人材の育成を目指す。
--

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和6年度					
認可申請・届出予定	令和5年度	※既に申請・届出している場合はその年度を記入				
改組内容	学部の新設					
設置等組織名	情報社会学部情報デザイン学科					
設置等組織の学位分野	工学関係	文学関係				
当該学部等の所在地	愛知県名古屋市中種区					
入学定員	102 名					
収容定員	404 名					
入学定員の増加数	102 名					
他学部等の入学定員の減少数	102 名					

※学部・学科を新設する計画である場合は、当該学部等の所在地欄は予定所在地を記入。

※入学定員には編入学定員を含む。

<基本情報>

改組予定年度：令和6年度

改組内容：学部の新設

設置等組織名：情報社会学部情報デザイン学科

入学定員：【R6新設】102名

所在地：愛知県名古屋市千種区



工学と文学を融合した「真の学際学科」を設置!!

実践的な授業でICTスキルを身につけ、
種々の社会課題を解決していくための
工学を活用した情報をデザインできる
人材を養成

改組後の教育内容

1.基礎から応用まで幅広く学ぶICTスキル

情報をデザインするために必要なICTスキルを基礎から学びます。

文系・理系問わず対応できる学びのプログラムで、卒業までに高度で専門的なスキルを修得します。

2.アイデアを実現させるデザイン思考と表現力

ビジネスや社会問題に対するアイデアを生み出すための創造性と表現力を学びます。情報の扱い方を理解することで、コミュニケーション力や問題解決能力を備えます。

3.デジタルアーカイブを活用して社会と連携

歴史文書や文化遺産などの知的資源をデジタル化して記録・整理・保管する技術を学びます。図書館・博物館・地域ボランティアなどと連携しながら、地域社会を支える人材を育成します。

申請要件の内容

②学生確保の見通し

東海エリアの高等学校に入学意向調査を行った結果、入学定員を上回る学生確保が可能であると結論付けました。

③学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び入学者選抜の適切性
「データサイエンス」「コミュニケーションデザイン」「情報・アーカイブ」の3つの領域を設定。入学者選抜については、「知識・技能」を中核的な資質・能力として設定。

④特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育環境の整備

最先端のデータサイエンス、AI、情報処理技術の利活用、文化財や歴史的遺産の電子的アーカイブに関する知識と技術を修得するための科目、及びプロジェクト型の多様な演習科目を配置。新校舎の建設やメディアラボの整備を予定。

⑤実務経験のある教員等による授業科目の配置

実務経験のある教員等による授業科目を複数配置し、非常勤としてICT系企業の社員を講師として招聘。

⑦具体的な人材ニーズの存在及び地域における特定成長分野を必要としている企業との事前協議

人材のニーズについてアンケートを行い、135社から398名以上の採用意向の回答を得ました。また、企業人の外部評価委員から「情報デザイン学科」についても意見を聴取しました。

⑩外部資金の獲得

大学全体の外部資金獲得額の申請時点の平均(過去5年間の中央値3年分の平均)は130,151千円であり、科研費獲得額は近年上昇しています。

⑫自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と実施、多様な入学者確保に向けた取組

他大学や自治体と連携した「あいちワークショップ・ギャザリング」を実施しており、情報技術とデザインに関連したPBLを行います。また、他大学との単位互換事業を実施しています。多様な入学者の確保については2024年度から入試方式の見直しを行います。

